

## 全力でみんなでがんばる伊津部の子 ～笑顔あふれる奄美群島日本復帰70周年～

校長 中島 清昌

奄美群島日本復帰70周年記念令和5年度第65回秋季大運動会を10月1日に開催いたしました。今年は、入場制限等もなく、多くの来賓の皆様、地域の皆様、保護者の皆様に来場して頂き、子供たちへ暖かい御声援を頂くことができました。ありがとうございました。

今年の運動会のスローガンは「全力でみんなでがんばる伊津部の子」～笑顔あふれる奄美群島日本復帰70周年～でした。子供たちは、このスローガンを達成するために、児童会で話し合い、次のような目標を立て練習から頑張っていました。

### 低学年

- ・全力で かけっこや ダンスを 頑張る。
- ・時間を守ったり いそいで整列したりする。
- ・友達の応援ができる。

### 中学年

- ・全力で競技や練習を頑張る。
- ・周りを見て、自分から進んで行動できる。
- ・友達の応援ができる。

### 高学年

- ・全力で競技や練習を頑張る。
- ・友達と声を掛け合い責任をもって行動できる。
- ・各団をまとめ気持ちを盛り上げる応援をする。



運動会当日は、紅組団長山田心さん、白組団長宮田卓さんを中心に190名の児童が一つにまとまり、最後まで粘り強く取り組む強く明るい伊津部の子の姿を見せてくれました。練習から運動会当日まで頑張った子供たちからたくさんの元気をもらいました。

保護者の皆様には、土曜日のテント設営や看板設置等、チームワーク良く会場を整えて頂きました。大会当日は様々な係で大会をサポートして頂き子供たちが最高のパフォーマンスを発揮することができました。大会終了後も多くの保護者の御協力で、短時間で片付けることができました。

また、マスゲーム委員会の皆様には、講習会への参加や夜間の練習、当日の素晴らしい演技を見せて頂きました。

運動会を通して、子どもの教育に対し、職員だけではできないことを保護者と共にPTAとしてサポートしていくことの意義や大切さを改めて思いました。ありがとうございました。

10月3日(火)の全校朝会では、大会スローガン「奄美群島日本復帰」に込められた先人の想いを子供たちと一緒に考えました。

今年は、終戦から78年になります。戦争を起こさないために、伊津部小では、相手の考えや気持ちをお互いに尊重し、いじめや仲間はずれを絶対にしないようにしようと話をしました。

また、本校では、さざなみバンドがチヂンや三味線を使った演奏を行ったり給食時にはシマ唄を流したりしています。これからもシマの歴史や文化、言葉を大切にしていこうという話もしました。自分の足下をしっかりとすることが、世界に羽ばたく土台なると思います。

# 奄美群島日本復帰70周年記念 第65回秋季大運動会



奄美群島日本復帰70周年記念という冠がついての今年の運動会。天候にも恵まれ、大きな怪我も無く無事終えることができました。PTA理事長の管野さんと3年保護者の立山さんは、ご自身の時間を使って、校庭の草刈りを行っていただきました。また、学童の皆さんは、校庭と校舎の間の道路の草抜き・草刈りを行っていただきました。前日準備では、多くの保護者の皆様に来ていただき、テント設営や正面ゲート作りにご尽力いただきました。当日も交通整理や児童用キーパー管理・児童管理、片付けなど御協力いただき、改めて伊津部小PTAの行動力に感動させていただきました。運動会への御理解・御協力、誠にありがとうございました。本運動会にて、川崎景子様と民生委員の武田俊樹様、齊藤憲一様、川畑よつ子様、鮫島幸子様、森本美智子様、肥後和美様から寄付をいただいています。この場を借りて、御礼申し上げます。



## 研究授業(6年算数)

本校は今年度、「自己の学びを調整しながら主体的に学ぶ児童の育成」という研究テーマを掲げ、研究公開に向けて研修を進めています。9月25日に6年1組が検証授業を行いました。6年生の子供たちは、真剣に課題に向き合い、主体的で対話的に学んでいる姿を見せてくれました。研究公開は1月25日です。全ては子供たちの学力向上のため、これからも職員一同研究を進めてまいります。



## 5年ものづくり体験

9月に鹿児島県職業能力開発協会から講師をお招きしてものづくり体験講座を5年生が実施しました。銅板折鶴と水でつぼうを作り、子供たちも大喜びでした。これからも積極的に外部との繋がりに努め、多様な経験をさせていきたいと思っております。

